



2026年 8 月 7 日

各 位

会 社 名 株式会社ポピンズ

代表者名 代表取締役社長グループCEO 轟 麻衣子

(コード番号 7358 東証スタンダード)

問合せ先 取締役専務執行役員CFO兼CCO 田中 博文

(TEL. 03-6625-2753)

(開示事項の経過) 連結子会社における受託業務に係る消費税等の処理 に関する現状報告のお知らせ

当社は、2026年2月18日付「連結子会社における受託業務に係る消費税等の処理に関する検討のお知らせ」にてお知らせいたしました、当社連結子会社（株式会社ポピンズエデュケア）における企業主導型保育事業の運営受託業務に係る消費税等の処理等について、その後の進捗および業績への影響につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. これまでの経緯および現状について

当社連結子会社におきましては、国税庁の質疑応答事例の更新およびこども家庭庁からの事務連絡（令和8年2月9日付）等に基づき、過年度の受託業務に係る消費税等の更正手続き（2020年12月期～2025年12月期）を進めるとともに、委託元である保育所設置事業者との間で精算に向けた協議を行ってまいりました。

現在、各保育所設置事業者との間で返金内容や諸条件等に関する交渉を鋭意進めておりますが、本件交渉は現在も継続中であり、最終的な合意内容や確定額等につきましては現時点でなお未確定な部分が残されております。

2. 費用計上について

上記のとおり各保育所設置事業者との交渉は現在も進行中（未確定）の状況であります。現時点で入手可能な情報および協議の進捗状況等に基づき、今後当社連結子会社で発生が見込まれる負担額を見積もった結果、当第2四半期連結会計期間において77百万円を費用計上することといたしました。

3. 今後の見通し

本件につきましては、引き続き各保育所設置事業者との交渉・協議を継続し、早期の合意成立を目指してまいります。

なお、今後の交渉の最終的な進捗や合意内容により、実際の費用負担額や会計上の影響が

変化する可能性があります。今後、協議の進展等に伴い開示すべき事項や業績への重大な影響が判明した場合には、速やかにお知らせいたします。

以上